

平成29年市町災害時対応力強化研修（外国人支援）

福井県危機対策・防災課
福井県国際経済課

1 目 的

熊本地震などの大規模な災害現場では、避難情報等の情報伝達手段や外国人被災者への支援体制が不十分であり、早期対応が課題となっている。

災害時における外国人の特性を理解するとともに、外国人への支援および配慮について学び、円滑な外国人被災者支援を行える職員を育成する。

2 日時・場所 平成30年1月18日（木）13:00～16:30 福井県庁 2階中会議室

3 受講対象 市町防災担当職員、市町国際交流担当職員、市町国際交流協会職員

4 講 師 ・NPO法人 安芸高田市国際交流協会 事務局長 明木 一悦 氏
・公益財団法人 福井県国際交流協会 主事 飯田 隼人 氏

5 研修内容

時間	内容	講師
13:00～13:05	開会のあいさつ	危機対策・防災課
13:05～13:50	ワークショップⅠ ・災害時に外国人が直面する課題	福井県国際交流協会
14:00～15:00	講義 ・災害における外国人支援概況・支援事例について	安芸高田市国際交流協会
15:10～16:10	ワークショップⅡ ・具体的な外国人支援と対策について	福井県国際交流協会
16:10～16:30	講評・質疑応答・意見交換 ・今後求められる行政の災害時外国人支援体制等	安芸高田市国際交流協会
16:30	閉会	

6 本研修の狙い

○災害時における外国人支援に対する課題抽出と問題提起
(言語、文化、知識・経験の違いによる特有の課題と対する支援)

○求められる行政の災害時における外国人支援について
(外国人に対する配慮や支援、外国人の状況把握、連絡体制等)